

有機栽培に力を入れる

お茶農家

大隅南地区で父・母と3人で家族経営をしている竹元美奈実さん。お茶4.6畝・焼酎用の甘藷6畝・柚子0.5畝を栽培しています。メインのお茶ではペットボトル用茶葉の栽培・有機栽培・農薬や化学肥料を使用する慣行栽培を行っています。

■就農した経緯は？

私は3人兄妹の末っ子で、子どものころは畑が遊び場でした。両親が忙しいときなどはよく手伝いをしていました。我が家のお茶が好きだった私は、もっと美味しいお茶を作りたいと思い後継者になることにしました。

農業高校・鹿児島県立農業大学校を卒業し志布志の農業法人に就職。今まで言われるがままにしていた作業にも理由があることや、安心安全なお茶を作るための技術などを学び、今年実家へ就農しました。

■農業で嬉しいことは？

お茶農家さんに「美奈実ちゃんが帰って来てお茶の成長が良くなったね。育てる人が変わると茶畑も変わるんだよ」と言われてとても嬉しかったです。収穫する時期やお茶の木の高さを変えるなど、以前の就職先で学んだことを活かし、手をかけた結果が、良い方向に変わっているんじゃないかなと思います。

■今後の目標は？

健康志向や海外への輸出で需要が増えている有機茶の面積を1.4畝から3畝まで拡大していきたいです。そのために圃場の見回りをし、適切な管理を行っていきたいです。またアジア共通の国際規格であるASACAPアジアキャップの認証を受けています。畑ごとにいつ、何をどの機械で誰が作業したのかを管理しているの  
で、あらゆるリスクに対応できます。我が家のお茶を安心して飲んでいただけるよう継続していきたいです。

輝く！ヤングワーカー

茶・甘藷・ゆず農家  
就農1年目

たけもと  
竹元美奈実さん



一年間の作業計画	植え付け ←→ 収穫 ←→											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
茶		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→		
甘藷			←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
ゆず												←→